

大会役員・競技役員の感染防止対策について

競技会の開催にあたっては、日本陸連から提示されたガイドラインに則って、感染防止対策を進めてまいります。

全国的に感染者が増加し、県内においても増加傾向にあります。大会役員・競技役員の皆様には、大変なご負担をおかけすることとなりますが、感染防止を第一に考えての大会運営を行うために、下記の点について心掛けていただきますようお願いいたします。

1 審判協力について

- (1) 役員協力を希望された方、推薦された方々には委嘱状を発送いたしましたが、65歳以上の方、基礎疾患をお持ちの方につきましては、ご自身の健康を第一に考え、感染防止対策を十分に講じていただきますようお願い申し上げます。

2 体調管理チェックシートについて

※チェックシートは、感染の可能性の有無を判断する大事な資料です。

- (1) 1週間前から体調管理を行い別紙チェックシートに必要事項を記入のうえ、大会当日に受付に提出し確認を受けてください。（くれぐれも忘れないようにお願いします。）
- (2) 大会当日の朝は、必ずご自宅で検温を済ませてください。
- (3) 大会終了後、別紙シートを利用し2週間体調管理を行ってください。

3 各自用意していただくもの

※自身の健康安全を守るために、人にうつさないために、必要最低限の準備です。

- (1) マスクやフェイスシールド、サングラスやゴーグル、使い捨ての手袋など
- (2) 携帯用消毒液
- (3) 昼食（交通費と合わせて昼食代をお支払いします。）と飲み物

4 プログラムについて

※部署ごとに必要な分は、事務局で印刷し用意します。個人の分につきましては、以下の通りです。

- (1) プログラムは、HPから要項やスタートリストをダウンロードし利用してください。
- (2) リザルトは、スマートフォン等でご確認ください。

5 競技中の行動について

- (1) 競技中は、他の審判員、競技者との距離を保って下さい。
- (2) 競技中に、倒れた選手の介護など選手との接触が必要とされる場合は、49歳以下の役員が行うようにしてください。
- (3) トランシーバーやマイク等を使用する場合は、マスクやフェイスシールドを必ず装着してください（唾液等のリスクが非常に高いので）。
合わせて熱中症の対策も怠らないようにしてください。
- (4) トランシーバーやマイクは、使用後は、こまめに本部で除菌作業をします。使用者が交代する場合は、本部で除菌作業を行います。
- (5) 用器具の除菌作業は行いません。したがって、用器具の準備や使用する前、使用後には、必ず、手洗いや洗顔、手指の消毒をこまめに行ってください。

6 大会終了後

- (1) 帰宅後は、手洗い、洗顔を十分に行ってください。
- (2) チェックシートに従い、2週間、健康観察を行ってください。
- (3) 体調不良が認められた場合、速やかに、医療機関に相談し指示を受けてください。
- (4) 万が一、感染が認められた場合は、陸協事務局に報告をしてください。